



2026年 9 月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ス ア
代 表 者 名 代表取締役社長 間 地 寛
(コード番号：246A 東証グロース・名証メイン)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 植 村 恒 明
(TEL 052-452-5588)

株主優待額の増額および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年 9 月 14 日開催の取締役会において、株主優待額の増額および 2027 年 6 月期の業績予想の修正について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株主優待額増額の理由

当社は 2026 年 5 月 14 日に、株主優待制度について、年間 2,000 万円を下限とし、業績に応じて優待原資を設定する方針へ変更いたしました。

しかしながら、2026 年 8 月 10 日に公表した 2027 年 6 月期の株主還元予想においては、当期純利益の増益を見込む業績予想であったにもかかわらず、株主優待額を前期と同水準としており、5 月に公表した業績連動型の株主還元方針との整合性が十分ではありませんでした。

当社としては、この判断および開示前の整合性確認が不十分であったことを真摯に受け止めております。株主および投資家の皆様にご迷惑、ご心配をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。

このたび、株主還元方針との整合性を確保するとともに、当社株式の中長期保有を促進し、より多くの株主の皆様に当社の成長成果を還元する観点から、株主優待額を増額することといたしました。

2. 株主優待額の増額

(1) 修正内容

	前回発表予想 (2026 年 8 月 10 日公表)	修正後
年間株主優待額	20,000 千円	40,000 千円

(2) 対象となる株主優待制度

株主優待制度の内容に変更はなく、年間の株主優待額のみを増額いたします。

3. 業績予想の修正について

(1) 2027年6月期 通期業績予想の修正 (2026年7月1日～2027年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2026年8月10日公表)	1,475	163	164	101	39.69
今回修正予想 (B)	1,475	143	144	81	31.90
増減額 (B-A)	-	△20	△20	△20	△7.79
増減率 (%)	-	△12.2	△12.2	△19.6	△19.6
(参考) 前期実績 (2026年6月期)	1,461	135	136	86	33.30

(2) 修正の理由

株主優待額を20,000千円から40,000千円へ増額することに伴い、営業利益、経常利益および当期純利益について、それぞれ20,000千円下方修正いたします。なお、売上高予想に変更はありません。また、本修正は株主優待額の増額に伴う費用増加を反映したものであり、事業環境の変化や事業計画の見直しによるものではありません。

4. 株主還元に対する考え方

当社は、中長期的な事業成長に向けた内部留保の充実と、株主の皆様への継続的な利益還元の双方のバランスを重視しております。また、株主優待制度については、当社株式の投資魅力を高め、より多くの株主の皆様の中長期的に保有していただくことを目的としております。

今回の修正は、当社が公表している業績連動型の株主還元方針との整合性を確保するために行うものであり、株主の皆様への還元を拡充するものです。併せて公表しております「配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」のとおり、当面の間は株主優待による還元を優先することといたしました。

一方で、当社は配当による株主還元の重要性についても十分認識しており、配当を恒久的に実施しない方針へ変更するものではありません。今後につきましては、業績、財務状況および成長投資の必要性等を総合的に勘案しながら、当面の間は株主優待による還元を優先し、総合的な株主還元の充実を図ってまいります。

5. 将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上